



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 エヌ・デーソフトウェア株式会社
 コード番号 3794 URL <http://www.ndsoft.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 佐藤 廣志
 (氏名) 猪股 実
 TEL 0238-47-3477

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	10,487	4.8	783	58.1	789	57.7	491	73.9
29年3月期第3四半期	10,006	12.0	495	416.7	500	284.5	282	—

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 494百万円 (60.5%) 29年3月期第3四半期 307百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	27.94	27.91
29年3月期第3四半期	16.12	16.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	17,406	9,215	52.1	514.59
29年3月期	17,900	8,986	49.2	502.40

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 9,073百万円 29年3月期 8,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50
30年3月期	—	7.50	—		
30年3月期(予想)				10.00	17.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,869	1.3	1,513	2.2	1,522	2.6	1,003	8.7	57.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)その他、連結範囲に関する事項につきましては、添付資料P7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご参照下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	17,854,968 株	29年3月期	17,759,368 株
② 期末自己株式数	222,334 株	29年3月期	222,334 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	17,603,776 株	29年3月期3Q	17,538,812 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項は、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や個人消費に一服感があるものの、雇用・所得情勢は堅調に推移しており、緩やかな回復基調を維持しております。

こうした経済状況の下、当社グループのうち、ヘルスケア等ソフトウェア事業が属する介護・医療分野に関するソフトウェア業界の事業環境は、団塊の世代が全て75歳以上の高齢者となる2025年に向けて、医療、介護の役割分担と切れ目のない連携が求められており、その基盤整備のためのICTの利活用が推進されております。

受託開発等ソフトウェア事業における事業環境は、市場規模に大きな変化はないものの、ITの投資動向が従来の効率化のためのシステム導入から事業拡大や新規事業に対する戦略的IT投資へと徐々に変化してきております。

こうした事業環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては、ヘルスケア等ソフトウェア事業において、主力商品である「ほのぼのNEXT」の更新需要と他社製品からの切り替え需要が増加したこと等から、前年同期を上回りました。受託開発等ソフトウェア事業につきましては、金融分野において、効率化を中心としたIT投資が一巡したこと等もあり、前年同期を下回りました。

利益面につきましては、受託開発等ソフトウェア事業の売上が減少しましたが、上述のとおり、ヘルスケア等ソフトウェア事業の売上が増加したこと等から、前年同期を上回りました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は10,487,130千円（前年同期比4.8%増）、連結営業利益は783,662千円（前年同期比58.1%増）、連結経常利益は789,730千円（前年同期比57.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は491,929千円（前年同期比73.9%増）となりました。

なお、セグメント別業績の概要は次の通りです。

①ヘルスケア等ソフトウェア事業

ヘルスケア等ソフトウェア事業につきましては、前述のとおり、主力商品である「ほのぼのNEXT」の更新需要と他社製品からの切り替え需要が増加したこと等から、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,106,247千円（前年同期比6.9%増）となりました。

②受託開発等ソフトウェア事業

受託開発等ソフトウェア事業につきましては、金融分野における需要停滞もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,867,967千円（前年同期比2.4%減）となりました。

③ヘルスケアサービス事業

ヘルスケアサービス事業につきましては、医科巡回診療サポートや人材派遣事業の売上増加により、当第3四半期連結累計期間の売上高は882,361千円（前年同期比49.9%増）となりました。

④ASP事業

ASP事業につきましては、新規契約の伸び悩みにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は630,553千円（前年同期比6.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べ、493,279千円減少し、17,406,738千円となりました。

前述を踏まえた資産、負債及び純資産の詳細につきましては、次のとおりであります。

資産につきましては、流動資産は597,378千円減少し、固定資産は104,099千円の増加となりました。流動資産の主な減少要因は、売掛金の減少によるものです。固定資産の主な増加要因はソフトウェア等無形固定資産の増加によるものです。

負債につきましては、8,191,386千円となり、前期末比722,350千円の減少となりました。流動負債は775,175千円減少し、固定負債は52,825千円の増加となりました。流動負債の主な減少要因は、未払法人税の減少によるものです。固定負債の主な増加要因は、受注増加に伴う長期前受収益の増加によるものです。

純資産につきましては9,215,351千円となり前期末比229,070千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信[日本基準]（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,856,627	9,475,850
受取手形及び売掛金	4,369,714	2,769,712
商品及び製品	22,762	111,626
仕掛品	18,925	115,037
原材料及び貯蔵品	12,926	40,648
その他	522,734	694,076
貸倒引当金	△1,306	△1,946
流動資産合計	13,802,384	13,205,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	739,911	794,062
減価償却累計額	△193,485	△213,598
建物及び構築物(純額)	546,425	580,463
土地	232,499	237,360
その他	618,863	660,282
減価償却累計額	△367,907	△430,399
その他(純額)	250,956	229,883
有形固定資産合計	1,029,881	1,047,707
無形固定資産		
のれん	680,504	829,781
ソフトウェア	1,011,036	1,236,232
ソフトウェア仮勘定	312,656	51,633
その他	6,569	7,999
無形固定資産合計	2,010,766	2,125,646
投資その他の資産		
投資有価証券	207,705	108,616
その他	849,284	919,767
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,056,985	1,028,379
固定資産合計	4,097,633	4,201,732
資産合計	17,900,017	17,406,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	441,554	399,651
1年内返済予定の長期借入金	68,328	83,056
未払法人税等	555,799	27,804
前受金	233,737	278,121
前受収益	1,646,178	1,724,385
賞与引当金	609,623	294,875
役員賞与引当金	29,300	24,675
その他	1,171,539	1,148,316
流動負債合計	4,756,060	3,980,884
固定負債		
長期借入金	68,068	49,318
役員退職慰労引当金	201,984	—
退職給付に係る負債	551,658	607,961
長期前受収益	3,199,416	3,259,566
その他	136,548	293,655
固定負債合計	4,157,675	4,210,501
負債合計	8,913,736	8,191,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,937	1,346,385
資本剰余金	1,414,117	1,447,565
利益剰余金	6,309,930	6,494,244
自己株式	△132,201	△132,201
株主資本合計	8,904,783	9,155,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,781	11,728
退職給付に係る調整累計額	△103,007	△94,062
その他の包括利益累計額合計	△94,226	△82,334
新株予約権	22,915	—
非支配株主持分	152,808	141,692
純資産合計	8,986,280	9,215,351
負債純資産合計	17,900,017	17,406,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,006,055	10,487,130
売上原価	6,373,384	6,551,487
売上総利益	3,632,671	3,935,642
販売費及び一般管理費	3,136,894	3,151,980
営業利益	495,776	783,662
営業外収益		
受取利息	2,688	3,697
受取配当金	1,196	1,173
業務受託料	3,240	—
その他	8,987	9,664
営業外収益合計	16,111	14,534
営業外費用		
支払利息	7,932	6,073
その他	3,191	2,393
営業外費用合計	11,123	8,466
経常利益	500,764	789,730
特別利益		
固定資産売却益	76	2,168
新株予約権戻入益	585	7,356
収用補償金	—	5,554
特別利益合計	662	15,079
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3,492
ソフトウェア除却損	31,138	1,840
その他	2,035	873
特別損失合計	33,174	6,205
税金等調整前四半期純利益	468,252	798,603
法人税、住民税及び事業税	176,980	316,470
四半期純利益	291,272	482,133
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	8,469	△9,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	282,802	491,929

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	291,272	482,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,843	2,947
退職給付に係る調整額	8,629	8,944
その他の包括利益合計	16,473	11,892
四半期包括利益	307,745	494,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299,276	503,821
非支配株主に係る四半期包括利益	8,469	△9,796

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第2四半期連結会計期間より、アルファフーズ株式会社の発行済株式の全てを取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は従来、役員退職慰労金に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を「役員退職慰労引当金」に計上しておりましたが、平成29年5月12日開催の取締役会において役員退職慰労金制度の廃止を決議し、平成29年6月23日開催の定時株主総会において役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。

また、一部の連結子会社では平成29年5月取締役会において役員退職慰労金制度の廃止を決議し、平成29年6月開催の定時株主総会において役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。

これにより、第1四半期連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給の未払い額205,222千円を、固定負債の「その他」に含めて計上しております。